

歴博暮らしの植物苑だより

暮らしの植物苑観察会 13:30から 暮らしの植物苑東屋

第119回 2月28日(土)『ブナの林と木地屋の世界』 中川重年(本館客員教授)

題120回 3月28日(土)『暮らしの植物苑と木の利用』中川重年(本館客員教授)

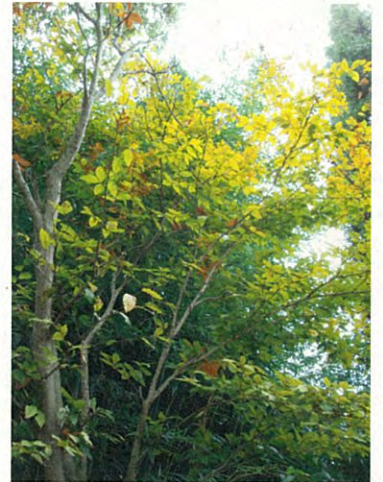
今週のみどころ <http://www.rekihaku.ac.jp>

『木の文化』

—ブナの林と木地屋の世界—

2月10日(火)~3月29日(日)

人々は古代から現在にいたるまで「衣食住」生活のほとんどにおいて、それぞれの用途に応じた様々な植物を利用してきました。今回はブナの林と木地屋、ろくろを用いた木の利用を設定し、実際のブナの丸太や、今後こんな大きな板は入手できないであろう、国産のブナ材を通してブナの性質を見ていきたいと思います。球形に加工した材を手にとりて様々な木の断面をご覧ください。



ブナ 2009年伐採



球形樹木標本
(触ってみてください)



中川重年先生



ろくろ製品とろくろの芯棒



ニセアカシアの鉢製作途中



4メートルものブナ板



ニオイミツマタ
(ジンチョウゲ科ミツマタ属)



ツバキ "明石潟"
(ツバキ科ツバキ属)



スイセン
(ヒガンバナ科スイセン属)



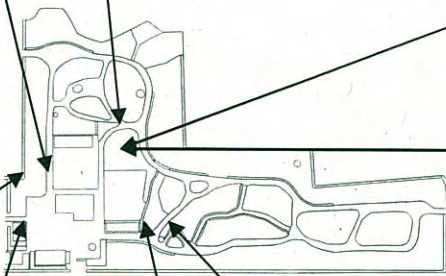
ゾシンロウバイ
(ロウバイ科ロウバイ属)



アカバナマンサク
(マンサク科マンサク属)



フクジュソウ
(キンポウゲ科フクジュソウ属)



シナマンサク
(マンサク科マンサク属)



ハルサザンカ群展示中
(ツバキ科ツバキ属)



ウメ "唐梅"
(バラ科サクラ属)



ウメ "白梅"
(バラ科サクラ属)